北海道支部第3回研究大会報告

1月26日、北海道大学学術交流会館において第3回研究大会を開催しました。基調講演者として、北海道開発協会開発調査総合研究所 研究員中村 正さんをお招きし、講演いただきました。

本講演の前、2018年9月には北海道胆振東部地震が発生していました。

北海道民全員が一様に経験した未曽有の体験、「電気のない生活」。

そこに住む我々も大変でしたが、そのとき北海道を訪れていた観光客・ビジネス客の皆さんもまた不便な生活を 強いられました。

そこから浮かび上がる課題・情報発信についてご講演いただきました。

また非常時の情報発信だけでなく、今の北海道の魅力をどのように諸外国のみなさんに届けるか、様々な事例を ご報告いただきました。

後半は一人 10 分程度の持ち時間で事例報告。今回も多くの事例発表があり、また一つ一つの事例が熱を帯びたものとなり、会としてとても充実したひとときでした。

事例発表いただいた皆様、ありがとうございました。